

# 能・狂言教室

## こどもワークショップ 2010

### 中・高校生の為の能・狂言教室 ～平成21年度実施実績～

【開催時期】

2009年6月11日～2010年12月3日

- 6月11日(木)  
杉戸小学校……………狂言鑑賞・体験 124名
- 6月18日(水)  
太田東小学校……………狂言鑑賞・体験 30名
- 6月26日(金)  
杉戸西小学校……………狂言鑑賞・体験 104名
- 7月22日(水)  
中大付属杉並高校(韓国留学生含む)  
……………能・狂言鑑賞 70名
- 11月5日(木)  
第一小学校……………狂言鑑賞・体験 120名
- 11月12日(木)  
山崎小学校……………狂言鑑賞・体験 105名
- 11月26日(木)  
関谷小学校……………狂言鑑賞・体験 70名
- 12月3日(木)  
御成小学校……………狂言鑑賞・体験 80名

日本の「能楽」は「人類の口承及び無形遺産の傑作」として2001年に宣言され初指定されたユネスコの世界無形文化遺産です。しかし、どれだけ日本人が能・狂言を見たことがあるでしょうか？これからの日本を作っていく子供達に能・狂言を見て貰い、自国の伝統芸能に対する造詣を深めて欲しい。そう、私たちは考えます。

そこで日本財団のご協力で、古都鎌倉を修学旅行・遠足等で訪れる学生等に、鎌倉にある能舞台へ立ち寄って貰い、能楽師指導による狂言・囃子の体験を通じて、将来、能の公演へ足を運んだり、狂言や能の楽器や謡を学び自ら演じてみたいと思っつけを生徒に与える。

学校にとつても、ゆとり教育の見直し、総合的学習の時間の減少などにより、授業以外の課外授業(能楽鑑賞教室等)の開催は難しくなるが、修学旅行・遠足を通じて生徒に伝統芸能を体験勉強させられる重要な機会となると思います。

『全ての子供に能・狂言鑑賞の場を』これが私たちの願いです。

### ◆番組例◆

- ①解説/能の音楽 体験型ワークショップ……………30分
  - ②狂言/附子(ぶす)……………25分
  - ③能/安達原(あだらがはら)……………60分
  - ④質疑応答……………10分
- 以上で約2時間半の公演となります。  
(曲目・演能時間はご相談のうえ、決めさせていただきます)

### ◆ご応募◆

- ◆対象/関東近県等の中学生及び高校生(小学校高学年も可)
- ◆募集受付期間/平成22年4月から平成23年2月頃まで
- (先着 狂言教室5校、囃子体験2校程度開催予定)
- ◆お問合わせ&お申込先/財団法人 鎌倉能舞台
- 電話 FAX 0467(22)5557
- メール webmaster@nohbutai.com

### ◆詳細Q&A◆

- Q1 実施期間はいつからいつまででしょうか？  
A1 平成22年4月～平成23年3月までの1年間に約7校の学校での実施を募集します。
- Q2 どのような内容を鑑賞できるのですか？  
A2 狂言だけ、能と狂言の美演、生徒さんが舞台に実際に乗って体験するワークショップ等、生徒さんの年齢・先生方のご希望等により、内容はご相談させていただきます。
- 例1 「能役者による解説」+子ども達の体験。(囃子体験、狂言体験等)
- 例2 「能役者による解説」+「狂言鑑賞」+「子ども達の狂言体験ワークショップ」(鑑賞時間は約1時間半)
- 例3 「能役者による解説」+「狂言鑑賞」+「能鑑賞」+「質疑応答」(鑑賞時間は約2時間半)
- Q3 負担額の目安は？  
A3 学校側のご負担は生徒@500円(ご予約でお考えいただければと思います。)(Q2の例2、例3の場合、能狂言公演で約25名のプロの能楽師が出演いたします)
- Q4 どのような方法で鑑賞するのでしょうか？  
A4 事前に日程を相談いただき、鎌倉能舞台での開催となります。

今までの鎌倉能舞台の一角が、  
能楽博物館に生まれ変わりました。

## 能楽博物館

能面/装束等の展示など多種多様な  
展示を考えております。お気軽にお立ち寄り  
いただき、もっと、もっと能楽を身近に感じて  
いただけることが私たちの願いです。